

第71回関西茶品評会 甲賀の茶 1位から4位まで上位を独占

関西など6府県が主催する「関西茶品評会」の普通煎茶部門で、本市の茶農家が1位から4位まで上位を独占し、5人の方が農林水産大臣賞をはじめとする特別賞を受賞されました。

さらに、市町村を単位とした上位3点の得点で競う産地賞においても4年ぶりに本市が1位となり、11月10日の授与式において各賞が授与されました。

お茶の産地としての高い技術力が認められたものであり、今後、更なる販路開拓や価格の向上をめざし、関係団体とともに取り組みます。



▲関西茶業振興大会で賞状を掲げる受賞者の方々

受賞結果 (敬称略)

- **農林水産大臣賞 普通煎茶の部**
山本 顕 信楽町茶業協会
- **農林水産省生産局長賞 普通煎茶の部**
井田 龍平 信楽町茶業協会
北田 一夫 信楽町茶業協会
- **公益社団法人日本茶業中央会長賞 普通煎茶の部**
立岡 啓 土山町茶業協会
- **日本茶業学会会長賞 普通煎茶の部**
中村 哲三 土山町茶業協会
- **産地賞 普通煎茶の部** 甲賀市

● 問い合わせ ●
農業振興課 農業振興係 ☎69-2193 ☎63-4592



▲調印した協定書を掲げる岩永市長(左)と劉市長(右)

今後は、本市の日本遺産に認定された「忍者」や「信楽焼」、さらに「葉」、「茶」などの地場産業の資源を生かし、お互いの経済・観光分野を中心とした連携をめざします。



地域資源を生かし 経済・観光の連携 中国・張家界市と連携協定

張家界市と甲賀市の連携協定の調印式が11月12日、中華人民共和国湖南省で行われました。張家界市は、世界遺産「武陵源」を有する中国屈指の観光都市です。また、張家界の岩山にしか育たないきのこ「岩茸」や、健康に良いとされる「杜仲茶」が特産品です。

▲世界遺産「武陵源」

張家界市の 観光 スポット

大峡谷のガラス橋

高さ300m、全長430mのガラス橋。2016年に開通し、1年間で395万人もの観光客が訪れる人気スポットです。

● 問い合わせ ●
政策推進課 政策推進係 ☎69-2105 ☎63-4554

平成30年第5回 甲賀市議会臨時会

市議会臨時会が11月8日に開催されました。市議会人事および市が提案し、審議、承認、可決された主な議案は次のとおりです。

■ 任命・選任・選挙(敬称略)

◆ 正副議長 議長 林田 久充
副議長 土山 定信

◆ 特別委員会

議会改革推進特別委員会
委員長 土山 定信

◆ 監査委員

白坂 萬里子
村山 富一

◆ 公平委員

富一

■ 平成30年度補正予算

● 平成30年度甲賀市一般会計補正予算(第3号) 4億8800万7千円

【主な内容】

- 小中学校大規模改造事業 4億7140万円
- 水口小学校、希望ヶ丘小学校、伴谷小学校、甲賀中学校、城山中学校の空調設置を来年度夏季までに前倒して実施するための工事費と監理業務委託費
- 公共施設等災害復旧事業 893万1千円

■ その他

● 字の区域および名称の変更につき議決を求めることについて

水口町三本柳区の字の区域および名称の変更

議長就任あいさつ

甲賀市議会議長 林田 久充

11月8日の臨時議会におきまして、第12代議長に就任させていただきました。よろしくお願ひ申し上げます。

前回の議長就任に際しては、「もっと議論する議会」をめざし、議会への「市民参加」議会からの「情報公開、提供」を掲げさせていただきました。市民の皆様、議員の皆様、また市長をはじめ市役所の皆様のご協力、ご理解を得ながら、議会改革等の手ごたえを感じているところです。

ところで、全国的に人口縮小時代に向けて地方自治体は、その対応に官民あけて取り組んでいます。甲賀市も必要な事業、制度の実施による行政サービスの提供に努めています。しかし、限られた財源、人材、資源を活用して、乗り切らなければならない新たな時代の政策研究、政策形成には、多くの市民、議会の合意形成過程が重要となります。

そのためにも市民の代表である議会が、論点を提起したうえで、市の意思決定に、責任をもつ議会であるべきと考えます。

そのような議会をめざし、精一杯務めさせていただきますので、市民の皆さんのさらなるご意見を賜りますようお願い申し上げます。



2021年春 全国植樹祭の式典会場 『鹿深夢の森』に正式決定

公益社団法人国土緑化推進機構と滋賀県は10月30日、2021年に県内で開催される第72回全国植樹祭の式典会場を甲賀町の『鹿深夢の森』に正式決定したと発表しました。発表後、知事室にて岩永市長は三日月知事から正式決定の報告を受けました。

【全国植樹祭とは】

全国植樹祭は、森林や緑への国民理解を深めるため、公益社団法人国土緑化推進機構と開催地となる都道府県が主催する国土緑化運動の中心的行事です。昭和25年から毎年開催されており、天皇皇后陛下の「お手植え」や「お手播き」などが行われ、国民体育大会や全国豊かな海づくり大会と合わせて「三大行幸啓」と称されています。

【開催までの道のり】

3年後の開催に向けて、今後滋賀県では具体的な行事内容を定めた基本計画や実施計画が策定されます。市ではその基本計画などに沿い、分担する行事や役割の検討を進めオール甲賀で植樹祭を盛り上げます。

● 問い合わせ ● 林業振興課 林業振興係
☎69-2197 ☎63-4592



▲全国植樹祭の開催決定を受け、握手を交わす岩永市長(左)と三日月知事(右)

▲第72回全国植樹祭の主会場に正式決定した「鹿深夢の森」